

Bi



美術造形デザイン科展 まもなく開催！

11月26日（土）～11月29日（火）



11月26日（土）～11月29日（火）まで美術造形デザイン科展を開催します。美術科にとっては一年に一度、学習の成果を発表する機会となります。本作品展の特徴は、1年生から3年生が1年間に学習した課題から選出した作品を展示するところです。それぞれの生徒にとって成長のポイントとなった代表作品を中心に、全員が参加する作品展です。会場に展示されている作品から1年間の学びの深さを知っていただけたと思います。

また、しらうめ祭では展示しなかった新作も発表します。3年生の壁面全体を使った共同制作「パラダイス」や3年生卒業制、2年生のB1コンピュータ造形のイラストレーション、陶芸作品、音楽会ポスターデザイン、1年生のパッケージデザインなど未発表作品をお披露目します。作品は嘘をつきません。手塩にかけた時間や培った技術が積み込まれています。どんな印象で人に伝わるのか不安もあると思いますが、誠実な気持ちで取り組んだことには自信を持っています。多様な生徒の考え方を知っていただきを励ましのお言葉をいただければ幸いです。

パブリックスペースでの展示は、普段以上に自分の作品にたいしても仲間の作品に対しても客観視する事が出来ます。作品制作は人に発表して初めて最終段階を迎えます。最終的には社会のなかで生かされていく事を目指します。社会では作品は自分の手から離れて新しい命を吹き込まれ生かされていきます。自分の良さを受けとめ、自分の課題を発見しながら開催中の4日間、生徒自身も心静かに自分と向き合い、真摯に人の評価を受けとめて自分自身の成長の糧としてください。

オープンキャンパスへのご来場ありがとうございました。

オープンキャンパスで実習の授業を見に来ていたお母様、「すごい集中力ですね。これができるれば何でもできますね。」とお話しされました。最後の1週間で完成度が飛躍的に上がっていきます。頼もしい姿です。

課題制作講評集を準備してお待ちしています。



保護者の皆様には、1年間の制作の歩みを確認していただける場となるよう、来場いただいた保護者の皆様に課題制作講評集を用意しました。お子様の作品の前に立ち、読みながら作品の鑑賞をください。講評集を通して生徒たちの学校での制作のプロセスをお知らせしたいと考えています。制作過程における紆余曲折と成長の軌跡、今後のテーマなど、共通理解の場となることを期待しています。しらうめ祭とはひと味違う落ち着いた会場でゆっくり鑑賞ください。

素描	素描	絵画	ビジュアルデザイン
音のイメージ「コーヒー画」	卓上デッサン	油彩「花のある静物」	セルフポートレート
ドラゴンの目に映る世界観が壮大なテーマをもって描かれています。瞳に吸引される力と瞳から発する光線の色と迫力をもって拮抗しています。鱗の抑揚が上手に表現できました。	鉛筆の発色はきれいです。濃淡にメリハリをつけるとさらに良くなります。硬質感を出すために、もう少しH方面の鉛筆を使ってください。	安定感ある構図、床に敷かれた布をはじめ、画面の至る所にまで意識の行き届いた密度ある作品です。基本的描写力と作者本人の人柄が作品に滲み出ており、気品と冷静な情熱を感じます。	愛情たっぷりの気持ちを表す作品ですね。包容力が大きな体と深い瞳から伝わってきます。丁寧に描き込み、今まで身に着けたことすべてが表れています。真摯に挑戦する学びのセンスを感じます。



強化週間がんばりました！！放課後、実習室が生徒でいっぱいになり、切磋琢磨し取り組む姿は立派でした。完成度の高い作品手になると思います。御家庭でのサポートありがとうございました。